



各 位

JASDAQ

平成 27 年 8 月 11 日



株式会社イデアインターナショナル
代表取締役社長 森 正 人
(コード番号：3140 JASDAQ)
問 合 せ 先：取締役経営情報部長
松 原 元 成
(TEL 03-5446-9505)

業績予想値と実績値との差異及び営業外費用・特別損失の発生に関するお知らせ

平成 26 年 9 月 29 日に公表いたしました「平成 27 年 6 月期通期個別業績予想に関するお知らせ」の業績予想値と、本日発表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 27 年 6 月期において、下記のとおり営業外費用および特別損失が発生することになりましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 6 月期通期の個別業績予想値と実績値の差異（平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,219	292	255	235	40 円 59 銭
今 回 発 表 実 績 (B)	5,970	249	164	103	17 円 76 銭
増 減 額 (B - A)	750	△43	△91	△132	—
増 減 率 (%)	14.3	△14.8	△35.8	△56.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 6 月期)	5,031	45	△18	△79	△19 円 34 銭

(注) 平成 27 年 7 月 1 日付で普通株式 1 株を 2 株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

売上高につきましては、キッチン家電商品やトラベル商品が好調に推移し、リレント化粧品関連販売も増加したことにより前回予想に比べ 750 百万円上回ることとなりました。

営業利益につきましては、前期より引き続き実施しているコスト削減策の効果があったものの、円安の影響による粗利率の低下により、前回予想に比べ 43 百万円下回ることとなりました。

経常利益につきましては、為替差損等の発生により、前回予想に比べ 91 百万円下回ることとなりました。

また当期純利益につきましては、保険解約損及び減損損失の発生により、前回予想に比べ 132 百万円下回ることとなりました。

3. 営業外費用・特別損失の発生

(1) 営業外費用の内容

当社は、平成 27 年 6 月期（平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）において、為替相場が円安に振れたことに伴い為替差損 43 百万円を計上いたしました。

(2) 特別損失の内容

当社は、平成 27 年 6 月期（平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）において、役員生命保険の解約に伴う保険解約損 12 百万円、一部店舗の閉鎖及び小売事業に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減損したことにより減損損失 28 百万円を計上いたしました。

以 上